

江南区文化会館事業企画・実施運營業務の公募型プロポーザルの結果について

江南区役所は、江南区文化会館事業企画・実施運營業務委託業者の選定について、公募型プロポーザル方式により、企画提案書を求め、選定委員会を設置し審査を行いました。

その結果、下記のとおり第1位交渉権者が選定されましたので公表いたします。

記

- 第1位交渉権者 株式会社北都
- 第2位交渉権者 株式会社時事通信社
- 第3位交渉権者 株式会社キョードー北陸

- 選定委員会
 - 第1次審査 令和2年5月18日（月曜）（書類審査）
 - 第2次審査 令和2年5月29日（金曜）（プレゼンテーション・ヒアリング）

- 選定委員の構成
 - 小野 直樹（酒屋町商工会理事・江南宣隊ユルンジャー制作委員会）
 - 坂井 幸恵（公民館運営審議会委員） 中野 高子（江南区自治協議会副会長）
 - 山本 譲治（亀田商工会議所事務局長） 塚本 栄一（江南区産業振興課長）

- 選考の経緯・審査内容・選定理由
 - 江南区文化会館事業企画・実施運營業務委託業者を募集したところ、6者から企画提案書を提出いただきました。
 - 第1次審査は書類審査で、各提案者からの企画提案書とその内容について、管理運営能力、実績、企画力等を評価基準に則り、選定委員が採点して上位3者を選考し、第2次審査は提案者からのプレゼンテーション及びヒアリングを実施したうえで、再度、選考委員が採点して第1位から第3位の交渉権者を選定しました。
 - 第1位の提案は、多様な価値観や文化に出会い、幅広い世代の関心を引く企画であること、地域に根差した広報展開を行うものであること、要約筆記者や手話通訳者を配置し、障がい者に配慮していること、また、新型コロナウイルス感染症対策についても特記され、今後の状況の変化にも対応できることから、本業務を遂行するには最適であると評価されました。
 - 最後に、提案者の皆様には多大なる労力をおかけし、優れた貴重な提案をいただきましたことに心からお礼申し上げます。

- その他
 - 新型コロナウイルス関連の社会情勢により、事業実施回数や詳細について変更せざるを得ない場合は、委託業者と協議して決定します。

令和2年5月29日

江南区文化会館事業企画・実施運營業務委託
選定委員会委員長